令和６年２月２１日

第3回　学校運営協議会　記録

	学校名	横手市立増田中学校	
開催日時・時間・場所	令和６年２月20日（火）・午後３時００分～・増田中学校会議室		
出席者数	８名	欠席者数	２名
協議案件	・CS評価アンケート結果について ・学校評価等諸調査、CS評価アンケートから見える課題と解決策について ・総合的な学習の時間で生徒が出した「地域活性化に向けた提言」に対して学校運営協議会として支援できることについて情報交換		
協議の主な内容 〇これまでの取り組みを継続し、今後、実践につなげられそうなこと ●時間をかけて慎重に協議をしなければならないこと ☆今後の取組への提言等	**【諸調査、ＣＳ評価アンケートから見える課題と解決策について】** 〇教職員の評価の到達設定は高めになっている。課題として捉えていても十分良い状況なのではないか。 ●増田「蔵の日」と学校祭を連携してはどうか。展示や発表を蔵で行うことなども考えられる。いきなり全部を行うのは厳しいと思うので、できることを考えてみてはどうか。それに向けた打合せも必要なのではないか。また、地域の人たちがお手伝いできればいいのではないか。 〇芸術文化協会と増中祭のコラボレーションは地域と融合していて良かった。 ・家庭学習を自主的にできるようにするまでの過程が大切なのではないか。 ・あいさつの不十分さが課題となっていたが、十分にあいさつできているように感じられる。ただし、生徒によるところもある。 〇職場体験先の拡充については、学校運営協議会委員からも紹介があると心強い。 ☆生徒の読書の推進のために、大人（先生方）のおすすめの本を紹介してはどうか。 **【生徒の提言に対して支援できることについて】** ●全ての提言が興味深い。プレゼンなどを記録してみることができないか。 ●コミ・スクに関する記録を残すことを市教委にフォローしてもらうことはできないか。 〇提言の実現へのプロセスを、大人からアドバイスや講話してもらうことができないか。また、運営協議会から適任者を紹介してもらえないか。 ☆総合的な学習の時間で出たこれらの提言をＹ８に出してみてはどうか。		
次回の連絡	五十嵐委員はＰＴＡ会員（会長）を退くので、今回で任期を終える。それ以外の委員からは、委員の継続について快諾していただいている。今後、横手市教育委員会に委員候補として推薦する予定である。		
記録者	増田中学校　教頭　長﨑　晋		